

ボランティア伝言板



3月~4月

発行 佐伯区社会福祉協議会ボランティアセンター
〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-4-5
佐伯区地域福祉センター（佐伯区役所別館）
TEL 921-3360 FAX 924-2349
平成27年3月発行

むぎの家 “ふれあいの日”



開催！！

絶品カレーライスや喫茶コーナー
はサービス（無料）です！(´▽`)!



昨年の「ふれあいの日」のようす



- ◆飲食コーナー：フランクフルト・豚汁の販売など
- ◆ステージコーナー：コンサートやマジックショー
- ◆オリジナルグッズ販売コーナー：手作り雑貨

日時 平成27年4月18日（土）10：00～14：00

場所 NPO法人 むぎの家（佐伯区利松2-3-8）

内容 作業所祭り（コンサートや食事など）



特定非営利活動法人「むぎの家」は、知的障がい・身体障がいのある利用者が通う通所施設で、下請け作業や自主製品の製作・販売、アルミ缶や古紙の回収などを行っています。

日頃、「むぎの家」はたくさんの人たちに支えられて活動しています。そんな感謝の気持ちを込めて、「ふれあいの日」は来場者に楽しい一日を過ごしてもらおうと、年に一度開催しています。

NPO法人「むぎの家」 太田 誠



<主催> NPO法人「むぎの家」

<お問合せ・申込み先> NPO法人「むぎの家」（佐伯区利松2-3-8）

☎・Fax 928-1672

※なるべく公共交通機関でご来場ください。

とび出せポラセン インタビュー

佐伯区美の里在住の橋本^{はしもと} 洋輔^{ようすけ}さんにお話を伺いました。

Q. ボランティアをはじめたきっかけは？

A. 仕事の事でいろいろ悩んでいた時、仕事以外で自分が役に立つことはないかと思ってボランティアセンターを訪ねたことがきっかけです。

Q. 活動について教えてください。

A. 知的障がいや発達障がいの子どもたちと一緒に、月に1度「ミニテニス」をしています。

Q. 活動を通して気づきがあれば教えてください。

A. 「ボランティア」って“偽善”というイメージが私の中にあっただのですが、そういう考えは払拭しました。気負うことなく、子どもたちをありのままに受け入れ、自分も楽しめばいいんだ思うようになりました。「ミニテニス」をしている時、上手にパスが返ってきたら、褒めてあげると子どもたちがとても喜びます。その様子を見ると私自身も嬉しい気持ちになります。

Q. この活動で学んだことは何ですか？

A. 相手に何かしてほしい時には、相手の立場や気持ちを考えてコミュニケーションすることが大事だと改めて実感できました。このことは、職場や家庭でもより意識するようになったと思います。

この活動は、子どもたちの楽しそうな顔をみることができると、自分自身のためにも続けていきたいと思っています。関心がある方は、是非一緒にボランティア活動しましょう！



橋本 洋輔さん

<ボランティアコーディネーターから一言>

昨年、パパになられた橋本さん。いつも子どもたちにやさしく接していただき、ありがとうございます。先日、「ミニテニスの活動」へおじゃました時、真摯にテニスの相手をしている姿を見てとても頼もしく感じました。今後とも、よろしくお願いします。



平成27年度ボランティア活動保険更新中

平成26年度に加入されたボランティア活動保険は、3月末日で補償期間が切れます。平成27年度の加入手続きを受け付けていますので早めの更新をお願いします。

ボランティア活動中のさまざまな事故によるけがや損害賠償責任を保障します。

- ① 損害事故・・・ボランティアがボランティア活動中の事故によりケガをした場合
- ② 賠償事故・・・ボランティアが、ボランティア活動中に他人をケガさせたり、他人の物を壊したことによって損害賠償責任が生じた場合

♣補償期間・・・平成27年4月1日 ～ 平成28年3月31日

♣年間保険料・・・基本タイプ A 300円 / B 450円

♣申込み・お問い合わせ・・・佐伯区社会福祉協議会

☎ 082-921-3113

FAX 082-924-2349



「ボランティア研修会」の報告

平成27年1月27日（火）、佐伯区地域福祉センター6階大会議室で「リーダーの役割とリーダーを支えるコミュニケーション」～やる気を高める関わり方～というテーマで研修会を開催しました。

講師は、コーチングスタジオビーウィズの林田さゆり氏で、参加者は約50名でした。

リーダーとは、自ら模範となり方向を示しグループをまとめ目的地まで導くことで、リーダーの役割は、周囲の人に影響力をおよぼし、グループのメンバーが活動に対して望ましい行動をとるよう促すことです。そのために必要なスキルの一つがコミュニケーションで、話を聴くことで信頼関係が生まれ、活動がよりしやすくなると伺いました。リーダーを支える側としては、それぞれが活動者としての自覚をもち積極的に意見や提案を伝え、貢献しながら成果を出そうとすることが求められるそうです。活動が楽しくなり、モチベーションが上がる「承認」の相乗効果についても楽しく実践しながら学びました。

..... **参加者からの感想**（抜粋）

- ・「テーマ」に完全に合致した内容で、隙のない進行でした。
- ・「愛ある言葉と笑顔」実践していきます。
- ・楽しい、みのりある、分かり易い講座でした。
- ・活動のヒントをたくさんいただき、とても参考になった。
- ・温かくより深い信頼関係が築けるような希望が湧く講座でした。



家の中で眠っているもの…ありませんか！

衣類のリサイクル



♥赤道ギニアを支援する会

収集場所：佐伯区ボランティアセンター
（概ね佐伯区在住の方）

お問合せ：（082）252-0134（山藤まで）

♣衣類のほかカバン・文房具なども可

※他区在住の場合は事前に、電話でお問い合わせください。

♥ひろしま浄心院ボランティアH.J.V事務局

収集場所：西区己斐上5-990

お問合せ：（082）273-2002

※持ち込みや送付の場合は、ダンボール1箱につき1,000円寄付（海外送料分）となりますので、必ず事前に電話でお問い合わせください。

その他のリサイクル



不要になった入れ歯・壊れた携帯電話やデジカメ、USBメモリなど

♥一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会

収集場所：佐伯区ボランティアセンター

※業者に買い取ってもらった収益金は、全国難病患者の支援・ユニセフへ寄付として活用されます。



古切手

♥きらきら HIROSHIMA（ボランティアグループ）

収集場所：佐伯区ボランティアセンター

※業者に買い取ってもらった収益金で、障がい者作業所への物品寄贈・盲導犬寄贈などを行います。



◇ボランティア募集◇

ミニテニスパートナー

知的障がいのある子どもたちとふれあいながら、一緒に体を動かしてみませんか！

♥日 時：平成27年 3月 7日（土）
4月18日（土）
14:00 ~ 15:30

♥会 場：佐伯区スポーツセンター
(佐伯区楽々園6-1-27)

♥持参物：上靴・動きやすい服・飲み物

♥主 催：広島市手をつなぐ育成会
佐伯区支部学親会

作業所イベントサポーター

「ふれあいの日」は、知的障がい者作業所「むぎの家」を年に一度開放して地域の方々と触れ合うことを目的に開催しています。一緒に楽しみませんか！

♥日 時：平成27年4月18日（土）
9:00 ~ 16:30

♥会 場：NPO法人むぎの家（佐伯区利松2-3-8）

♥内 容：障がいの付き添い・イベント手伝い

♥人 数：5~6名くらい

♥主 催：NPO法人むぎの家
*昼食は用意しています



※お問合せ・申し込み 佐伯区ボランティアセンター ☎(082)921-3360



「第10回 楽々園学区福祉のまちづくりのつどい」開催

日 時： 3月8日（日）10:00 ~ 13:00【雨天決行】

会 場： 楽々園公民館（佐伯区楽々園5-8-32）

♥餅つき実演・配布コーナー **無料**

(お餅がなくなり次第終了)

♥遊びのひろば（むかしのあそび）

♥喫茶コーナー **無料**

(コーヒー・ぜんざい)

♥福祉用具の展示・体験
相談コーナー



♥交流スペース
(人形劇や演奏など)

♥パネル展示

♥電動車いすなど展示
(らくらくえんオフィス)

♥自主制作品の展示など
(いつかいちむぎの家作業所)

♥休憩スペース（授乳など）



主 催：楽々園学区福祉のまちづくりのつどい実行委員会

問合せ：楽々園公民館 ☎921-1404